

平成28年7月21日
於
府中市役所

平成28年第7回

府中市教育委員会定例会議事録

府中市教育委員会

平成28年第7回府中市教育委員会定例会議事録

1 開 会 平成28年7月21日(木)

午後2時00分

閉 会 平成28年7月21日(木)

午後2時39分

2 議事録署名員

教育長 浅 沼 昭 夫

委員 松 本 良 幸

3 出席者

教育長 浅 沼 昭 夫 委員 崎 山 弘

委員 齋 藤 裕 吉 委員 村 越 ひろみ

委員 松 本 良 幸

4 欠席者

なし

5 出席説明員

教育部長 今 永 昇 文化スポーツ部長 五味田 公 子

教育部次長兼学務保健課長 堀 江 幸 雄 文化スポーツ部次長兼生涯学習スポーツ課長

教育部副参事兼指導室長 伊 藤 聡 沼 尻 章

文化振興課長 山 本 忠

文化振興課長補佐 伊 藤 聡 平 野 妙 子

総務課長 志 摩 雄 作 ふるさと文化財課長 江 口 桂

学校施設担当主幹 山 田 英 紀 ふるさと文化財課長補佐 渡 辺 純 子

総務課長補佐 遠 藤 公巳明 生涯学習スポーツ課長補佐 宮 崎 誠

給食担当主幹 鈴 木 哲 夫 図書館長 酒 井 利 彦

学務保健課長補佐 大 井 孝 夫 図書館長補佐 山 本 征 史

指導室長補佐 古 塩 智 之 美術館副館長 須 恵 正 之

統括指導主事 日 野 正 宏

統括指導主事 国 富 尊

指導主事 平 井 克 行

指導主事 坂 元 竜 二

指導主事 棗 まゆみ

指導主事 吉 田 周 平

6 教育委員会事務局出席者

総務課係長 鈴 木 紘 美

総務課事務職員 國 分 真 耶

議 事 日 程

第1 議事録署名員指名について

第2 会期決定について

第3 議 案

第24号議案

平成27年度における府中市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書について

第25号議案

グラウンド管理所の廃止に係る条例の改正の申出について

第4 報告・連絡

- (1) 府中市平和都市宣言30周年記念事業第31回府中市青少年音楽祭の開催について
- (2) 「ムサシカメ丸君のドキ土器夏休み2016」の開催について
- (3) 第59回府中市民体育大会秋季大会の開催について
- (4) 府中市平和都市宣言30周年記念のつどい及び平和展の開催について
- (5) 夏休みお薦め本リストについて

第5 その他

第6 教育長報告

第7 教育委員報告

午後2時00分開会

○教育長（浅沼昭夫君） ただいまより、平成28年第7回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

_____ ◇ _____

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第1、議事録署名員指名につきまして、本日の議事録署名員は、私のほか松本委員にお願いいたします。

_____ ◇ _____

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第2、会期の決定でございますが、会期は本日1日といたします。

_____ ◇ _____

◎傍聴許可

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） では、お願いします。

○教育長（浅沼昭夫君） 傍聴の方に申しあげます。本日の第24号議案につきましては、手続き未了の資料となっておりますので、配布を省略し、議案のかがみのみで配布しておりますことをご承知おきください。

_____ ◇ _____

◎第24号議案 平成27年度における府中市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書について

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第3、議案でございますけれども、第24号議案の審議に入ります。

議案の朗読をお願いいたします。

（事務局朗読）

○教育長（浅沼昭夫君） 続いて説明をお願いします。

○総務課長補佐（遠藤公巳明君） それでは、ただいま議題となりました第24号議案「平成27年度における府中市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書」についてご説明させていただきます。

教育委員会は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、自らの権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施し、その結果に関する報告書を作成し、それを議会に提出するとともに公表することが義務付けられております。

なお、点検及び評価を行うに当たり、その客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方の意見を聴取するものとしてございます。府中市教育委員会といたしましても、昨年度に引き続き、平成27年度における主要な施策等の取組状況について点検及び評価を行ったものでございます。

報告書全体の構成でございますが、1ページに報告書作成に当たっての実施方針を、2ページから7ページまでに平成27年度の教育委員会の活動概要を記載してございます。

次に、平成27年度の教育委員会の基本方針に基づく主要施策等の点検及び評価ですが、こちらについては、報告書の8ページから84ページに記載してございます。主要施策等ご

とに具体的な取組として55の取組を設定し、平成27年度における各取組の状況について点検及び評価を行い、今後の方向性を示しております。

最後に点検評価に関する有識者からの意見でございますが、6つの基本方針及び基本方針外ごとにご意見を報告書中に掲載させていただいているほか、報告書の85ページ以降には、全体にわたるご意見を、プロフィールを添えて掲載させていただいております。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。この内容につきまして、ご質問ございますか。

ご意見はいかがでしょうか。

○委員（齋藤裕吉君） これについては、これまで何度か話し合う場があって、内容について今さら細かく言うつもりはありませんが、今後に向けて見直してみると、目標・計画の立て方が、具体的な数字として目標を掲げているところもあれば、抽象的な表現で終わっているところもあり、やはり抽象的な表現で目標計画を立てているところは、どうしても評価がBになってしまうように見受けられました。誰が見てもそういう評価しかしにくい目標設定であると、改めて見直してみたいと思いました。

ですから、中長期の目標と、それから、1年間で何をやるかという具体的な目標を表明し、各評価委員の皆様方にご指摘いただいたことを踏まえながら、それが1年間でできたかどうか評価し、その積上げが実は大きな理念の実現につながっていくという目標設定と評価の仕方というものが必要なのかなと思いました。

教育関係というのは、全て数字で表されているわけではないので、そこが難しいのは十分承知していますし、研修会を3回行ったから研修内容が浸透したかどうかというのは計りにくく難しいとは思いますが、例えば研修会を3回行ったという事実そのものが積み上げられて、理念の実現に近づいていくということになる。そのようなやり方が今後必要なかと再度思いましたので、1つの意見として述べさせていただきました。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。計画目標の立て方について、もう少し評価指標というのを明確にして、後ほど、その取り組んだ内容と評価結果が合致するような形、リンクするような形を工夫してほしいというご意見ですね。

○委員（齋藤裕吉君） そのとおりでございます。

○教育長（浅沼昭夫君） ほかにいかがでしょうか。

○委員（崎山 弘君） 今回、小学校教育、中学校教育、生涯社会教育の分野からそれぞれ3人の有識者の方に評価をいただいたわけですがけれども、この膨大な量の報告書をしっかり読んでいただいて、それに対するご意見もしっかり書いていただいているので、非常にありがたいなと思っています。まず、ここでお礼を申しあげたいということと、やはりしっかり読んでいただいているわけですから、文書を作成する教育委員会側としても、それに応えられるように文書を作成し、またその評価をいただいたものに対してきっちりそれを返せるような対応を続けていきたいなということを改めて感じました。意見です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、お諮りします。第24号議案、平成27年度における府中市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書について、決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(浅沼昭夫君) 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎グラウンド管理所の廃止に係る条例の改正の申出について

○教育長(浅沼昭夫君) 続きまして、第25議案の審議に入ります。

議案の朗読をお願いします。

(事務局朗読)

○教育長(浅沼昭夫君) 説明をお願いします。

○生涯学習スポーツ課長補佐(宮崎 誠君) それでは、ただいま議題となりました、第25号議案「グラウンド管理所の廃止に係る条例の改正の申出について」ご説明申しあげます。本件につきましては、体育施設であるグラウンド管理所の廃止について、次のとおり条例の改正を申し出るものでございます。

まず、1の廃止の理由でございますが、昭和48年に開設されたグラウンド管理所につきましては、府中市民陸上競技場及び府中市民球場を中心とした、体育施設全般の保守・維持管理のための物品や修繕用具類等の保管及び施設巡回職員の拠点としてその役割を果たしてまいりました。しかし、開設後43年が経過し、顕著な老朽化が見受けられるため、同管理所の施設機能について、近隣施設へ分散することにより現行の機能を維持できることから、同管理所を廃止するものでございます。

次に、2の内容でございますが、グラウンド管理所の廃止に伴い同管理所に設置されている会議室及び和室2室の計3室につきましては、市民への貸出しを終了いたします。また、同管理所に保管されている物品、修繕用具類について、府中市民球場など、近隣施設へ移動することといたします。

最後に、3の実施日でございますが、平成29年4月1日といたします。

説明は以上でございます。ご審議くださいますよう、よろしくお願い申しあげます。

○教育長(浅沼昭夫君) 事務局の説明が終わりました。ご質問をお受けします。

○委員(松本良幸君) 私は管理所というのを知らないのですけれども、戸建ての建物のような形になっておるのでしょうか。

○生涯学習スポーツ課長補佐(宮崎 誠君) グラウンド管理所につきましては、市民球場の南側、寿中央公園の西に位置しております、2階建ての鉄筋コンクリート造の独立した建物となっております。こちらで施設の管理等を行っているものでございます。

○委員(松本良幸君) ということは、廃止の後、更地に戻して何かまた別の事業に使うという形、または、ほかの保管場所として修繕等をして使っていくというような、まだ決まってないかもしれませんが、大まかな計画がありましたら教えていただけますでしょうか。

○生涯学習スポーツ課長補佐(宮崎 誠君) 28年度末に閉鎖した後にスポーツ施設としての行政財産から一般の普通財産のほうに移管した上で、今後財産活用部署を中心にその施

設の活用について検討していくという予定でございます。

○委員（松本良幸君） わかりました。せっかくのものでありますので、使えるようでしたら使っていただいて、非常に老朽化が激しいということであれば、新しい活用、場所の活用等を考えていただければと思います。ありがとうございました。

○教育長（浅沼昭夫君） ほかにいかがでしょうか。

○委員（齋藤裕吉君） 会議室及び和室2室の計3室の貸出しを終了するという案でございますけれども、現状では、どのような使用状況になっているのかが1つ。これを終了した場合に、市民のそういう類似施設の利用について、どのように対応してく考え、計画であるのかお願いしたいと思います。

○教育長（浅沼昭夫君） では、2点お願いします。

○生涯学習スポーツ課長補佐（宮崎 誠君） 現在の会議室、和室の利用状況でございますが、会議室につきましては、NPO法人府中市体育協会の事務所として現在使用しております。今後、体育協会につきましては移転ということで作業を進めていく予定にしております。和室につきましては、現在、昨年度の実績でございますが、延べ322人、利用率としまして全体で2.4%という非常に少ない利用となっております。こちらにつきましては、他の公共施設のほうを個別に利用者の方にご案内をして、移っていただくことを予定しております。

○教育長（浅沼昭夫君） 説明が終わりましたけれども、よろしいですか。

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、お諮りします。第25号議案、グラウンド管理所の廃止に係る条例の改正の申出について、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎府中市平和都市宣言30周年記念事業第31回府中市青少年音楽祭の開催について

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第4、報告・連絡ですが、報告・連絡の（1）を文化振興課、お願いします。

○文化振興課長補佐（平野妙子君） それでは、お手元の資料1に基づき、第31回府中市青少年音楽祭についてご説明いたします。

青少年音楽祭は、学校や地域で音楽活動を行っている青少年団体に発表の場を与えるとともに、音楽を通じて情操豊かな青少年を育てること、また、青少年音楽団体が一堂に会することで、演奏技術の向上や音楽を通じた青少年の交流の場となることを目的として、毎年実施しております。

今年度は府中市平和都市宣言30周年記念事業として位置付けまして、合奏の部を8月27日土曜日、合唱の部を8月28日日曜日に開催いたします。会場は府中の森芸術劇場どりーむホールで、入場は無料でございます。出演団体は裏面に記載のとおりでございます。合奏の部19団体、合唱の部12団体が参加いたします。学校単位で申しあげますと、小学校は11校、中学校は4校にご参加いただいております。

委員の皆様には日ごろの練習の成果をご高覧いただきたく、ご案内申しあげます。

報告は以上でございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** この点につきまして、ご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、第31回を迎えるということです。よろしくお願いいたします。報告・連絡の(1)について了承をいたします。

————— ◇ —————

◎「ムサシカメ丸君のドキ土器夏休み2016」の開催について

○**教育長（浅沼昭夫君）** 報告・連絡の(2)を、ふるさと文化財課、お願いいたします。

○**ふるさと文化財課長補佐（渡辺純子君）** それでは、ふるさと文化財課から資料2に基づき、「ムサシカメ丸君のドキ土器夏休み2016」の開催につきまして、報告いたします。

今年は、学芸員のこだわり展示として、市内の遺跡調査で出土した珍しい勾玉類や古代国府に係る交通路などのパネル展示のほか、子ども向けワークショップ「さわってドキ土器」と題し、奈良・平安時代の実物の土器に触れる体験や古銭などの拓本とけやきのしおりづくりを行います。

会期は7月23日土曜日から8月31日水曜日で、ふるさと府中歴史館1階国府資料展示室にて開催いたしますので、どうぞご来館くださいますよう、お願い申し上げます。

以上でございます。

○**教育長（浅沼昭夫君）** 何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

報告・連絡の(2)について了承をいたします。

————— ◇ —————

◎第59回府中市民体育大会秋季大会の開催について

◎府中市平和都市宣言30周年記念のつどい及び平和展の開催について

○**教育長（浅沼昭夫君）** 次に、報告・連絡の(3)と(4)を一括しまして、生涯学習スポーツ課、お願いいたします。

○**生涯学習スポーツ課長補佐（宮崎 誠君）** それでは、生涯学習スポーツ課より2件一括して報告いたします。

初めに、第59回府中市民体育大会秋季大会の開催につきまして、お手元の資料3に基づき報告いたします。市民体育大会は広く市民にスポーツを振興し、市民の健康増進を図ることを目的に府中市体育協会と共催しているもので、夏季・秋季・冬季の各大会合計で述べ1万8,000人が参加する市内最大のスポーツイベントとなります。今年度の秋季大会につきましては、10月2日日曜日から11月13日日曜日までの約1か月間にわたり、陸上競技など27競技を市内の各スポーツ施設で実施いたします。詳細は資料のとおりでございますが、委員の皆様にもご覧いただきたく、ご案内申しあげるのでございます。

続きまして、府中市平和都市宣言30周年記念のつどい及び平和展の開催につきまして、お手元の資料4に基づき報告いたします。8月6日土曜日、府中グリーンプラザげやきホールにおきまして、記念のつどいとして、小中学生による平和ポスター作品の表彰式、朗読グループ八重（やえ）の会による戦争体験の朗読及び映画『母べえ』の上映を行います。また、平和展につきましては、グリーンプラザ分館で7月27日から8月2日まで開催するほか、本年度は市内事業者のご協力のもと、多摩信用金庫府中支店で8月15日から19日まで、

フォーリス1階「光と風の広場」で8月22日から26日まで順次開催いたします。詳細は資料のとおりでございます。委員の皆様にもご覧いただきたくご案内申しあげるのでございます。

以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、(3)と(4)ですね。この2件に関して、どちらでも構いませんので、ご質問、ご意見をお願いします。よろしいですか。

それでは、報告・連絡の(3)(4)について了承をいたします。



◎夏休みお薦め本リストについて

○教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡の(5)を、図書館、お願いします。

○図書館長補佐（山本征史君） 図書館より資料5に基づき、夏休みのお薦め本のリストについてご報告いたします。

毎年、図書館では、小学生向けの「それいけ！としょかんたんけんたい」と中学生向けの「BOOKS FOR YOU」としまして、夏休み期間中にぜひ読んでもらいたいお薦めの本のリストを作成しております。本年度も全公立小中学生に学校を通じて配付いたしました。

リストは、夏休み期間中、全市立図書館でも配布し、図書館ホームページにも掲示しております。また、掲載しております本の展示、貸出しを全館で行っております。中央図書館は昨年度以前のリストに掲示した資料の展示、貸出しを行います。子どもたちが夏休みに楽しい本に出会えるように願っております。以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） この件につきまして、ご質問、ご意見ございますか。

○委員（村越ひろみ君） 毎年このリストが配付されていると思いますが、その効果というか、子どもたちがリストに出ていたから借りたいとか、もう貸出しができないくらい人気だとか、そんな情報があったりしますか。

○図書館長補佐（山本征史君） データを数字としては残していないのですけれども、児童の担当者が定期的に貸出し状況など見ておまして、やはりご紹介した本については、夏休み期間から秋口にかけて、好評であるという話を聞いております。

○委員（村越ひろみ君） ありがとうございます。子どもたちがだんだん本から離れているような情報もあったりするので、ぜひこれからもこれを進めていただけたらと思います。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○委員（松本良幸君） 市内に図書館はたくさんあるのですけれども、こういった本は各図書館に1冊ずつ配置されるような形なのでしょうか。それとも中央図書館に何冊かまとめて配置するというような形で構成されているのでしょうか。

○図書館長補佐（山本征史君） 市内には12の地区図書館があるのですけれども、全ての図書館で1冊ずつそろえております。

○委員（松本良幸君） ありがとうございます。であれば、全部の図書館にあるということで、子どもたちも近くの図書館で借りられるので良いと思います。今後ともよろしくお

願います。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

○委員（齋藤裕吉君） ご担当の職員の皆さん方で熱心に選書されたと思いますが、どうしても読み物というか、フィクション系が多くなるような感じがして、今回の推薦図書は特に、例えば科学技術関係とか、子どもたちに大いに興味を持たせてあげたいな、紹介をしてあげたいなと思いました。ジャンルのには何か比率を決めてやっておりますか。それとも、どんな本がいいか、結果としてどのような選書、ジャンルになっているのでしょうか。

○図書館長補佐（山本征史君） 特に今年のテーマというものはないのですけれども、レビュースリップという、司書の資格を持っている職員を中心に記録した、実際に読んでみたいリストをもとに、選定委員会の職員が集まって分野や学年別にバランスをよく選定してございます。

○委員（齋藤裕吉君） ありがとうございます。専門的な視点から鋭意検討されて選ばれているのだと思いますので、科学読み物などはどうしても少なくなりがちな感じがして、そういったものも欲しいなという気持ちがあったものですから、このような質問をさせていただきました。今後ともよろしく願います。

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、ご意見として今後に反映させていただければと思います。

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、報告・連絡の（５）について了承といたします。



◎その他

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第５、その他ですけれども、何かございますか。よろしいですか。



◎教育長報告

○教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第６、教育長報告に移ります。

活動状況につきましては、別紙の「平成２８年第７回教育委員会定例会 教育委員会活動報告書」のとおりでございます。この報告書は、平成２８年６月１１日から７月１５日までの活動内容となっております。私は特段ございませんので、以上です。



◎教育委員報告

○教育長（浅沼昭夫君） 日程第７、教育委員報告に移ります。

活動状況につきましては、別紙のとおりでございます。まず崎山委員お願いいたします。

○委員（崎山 弘君） それでは私は、６月２６日に郷土の森博物館で企画展「物見遊山か、お参りか〜府中から出発する江戸時代の旅」を観覧したので、その感想を報告いたします。私は出身大学が三重大学なので、伊勢神宮には何回もお参りに行きましたが、江戸時代に府中からお伊勢参りに出かけるのはさぞ大変だったと思います。この企画展では、住吉町の旧家、内藤家の具居井蛙録などの古文書をもとに、府中からお伊勢参りに行った３人の記録から、当時のお伊勢参りの道中について、とてもわかりやすく、おもしろく、各資料とと

もに展示されていました。

ちなみに、内藤治右衛門家、5代当主重英が天保6年（1835年）、旧暦の1月9日、今の暦では2月6日に府中を出て、2日後の1月11日に箱根の山を越え、14日に大井川を渡り、1月20日に名古屋、翌日は雪が降る中を桑名で名物焼きハマグリ、そして府中を出て14日後の1月23日に伊勢神宮に到着しています。

お伊勢参りと言うからには、伊勢神宮参拝の目的を達成したら、そのまま、同じ道を帰ってくるものと思っていましたが、そうではありませんでした。その後、長谷寺から奈良東大寺の大仏、法隆寺、吉野から紀州の高野山、大阪を出て出発から1か月後の2月9日に京都に到着します。京都を4日間回った後、関ヶ原古戦場を通って、馬籠、妻籠、木曾路から信州に入り、2月25日大雨の中を善光寺参り、雪が降る軽井沢を抜けて、榛名山、高崎、所沢が最終の宿泊地で旧暦の3月2日、太陽暦の3月30日に府中に戻ってくるという壮大な旅行でした。

当時の資料をもとに、当時の様子がとてもわかりやすく展示されており、弥次さん、喜多さんの世界を身近で感じる楽しい企画でした。子どもたちが見ても理解できる内容で、この後、多くの子どもたちに見てもらいたい企画だったと感じました。以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） 齋藤委員、お願いします。

○委員（齋藤裕吉君） 私の活動につきましては、別紙にありますとおりでございますけれども、この間に、6月12日の「2016ボールふれあいフェスタ」の開会式と6月29日の「第27回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」の開会式に出席をいたしました。この両方とも小さい子どもさんたちから年配の方々まで、多くの市民の皆さんが参加をされて、実に楽しそうでした。例年行われる行事ではありますけれども、市民の皆さんのコミュニティ・スポーツに対するニーズの強さというようなものを感じた次第でございます。もともと人間は運動に対するその欲求というものがありまして、競技スポーツに限らず、体を動かす喜びとか、運動を通して人と交わる楽しさというものを求めるものだとも言われております。こうした願いに応えて、そのような市民スポーツを支援する取組というのは、今後ますます大切だろうと思いました。

また、それに関連して思いましたことは、障害のある方々にとっては、スポーツを楽しむ機会は何だけあるのだろうかということです。今、述べたスポーツ・レクリエーションフェスティバルでは、障害者スポーツの1つの種目を紹介するコーナーが設けられておりましたけれども、府中市全体では、障害のある皆さんのスポーツ活動の実態や行政的な支援を求める声というのはどれほどあるのだろうかと考えました。今後、東京オリンピック・パラリンピック大会が行われますが、これを機に府中でも障害者スポーツに関する実態の把握や、それから、必要で可能な支援というようなものを検討する必要があるのではないかということ考えた次第でございます。

私から以上でございます。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

続きまして、村越委員、お願いします。

○委員（村越ひろみ君） 活動報告は記載のとおりです。その中で2点報告したいと思えます。まずは、7月7日の府中市青少年問題協議会についてです。東京都青少年治安対策本

部の委託で、ネット等の性被害等の根絶啓発講演会事務局の講師である大野裕之氏による講演会のお話の一部を紹介させていただきます。

今やスマホは大人が半分以上、高校生は90%近くが持ち、中1で持ち始める子が25.9%、高1で持ち始める子が23.4%だそうです。無料アプリでのトラブルも多く、SNSでの被害が7割にも及ぶとのこと。また、マルウェアという、アプリを開くだけで感染してしまうという悪質なソフトウェアがあるそうで、子どもたちが持つスマホへのフィルタリングの盲点とも言えるものもあるそうです。

何といてもネット利用の監督責任は親です。そこで講師の大野さんは、ルールは一貫性のあるもので、子どもの責任感を伸ばすものであることが望ましいということで3点挙げられました。1つ目は、小さくてわかりやすいルールにする。2つ目は、子ども自身にルールを宣言させる。3つ目は、ルールを二重構造にする。例えば、8時以降は使わないと決めたら、では使ったらどうするというように、子どもがリカバリーできる「メタルール」をつくるのが大事とのことでした。

また、大野先生のお話の中で、「ネットは世界最大のまちである。夜のまちに子どもを行かせているのと同じだ」と言われた言葉が印象的で、やはり子どもを守るのは親だと痛感しました。

府中市では、SNS府中ルールやSNS府中市生徒会行動宣言もつくられています。子どもたちがSNSトラブルに巻き込まれないよう、またそうなったときに相談でき、対処できる体制づくりが大切だと思いました。家庭でのルールづくりも見直しながら、先ほどの3点を取り入れて考えていただけたらと思いました。

また、お話の中で、小学校4年生の将来の夢を尋ねたところ、ユーチューバー、要はユーチューブの動画再生によって得られる広告収入を主に収入源とする職業ですよね。それになりたいという子がいるらしいと聞いて驚いてしまったと同時に、これからの職業選択も多種多様になっていくのだろうなと思いました。

講師の大野先生はとてもお話が上手だったので、わかりやすい講演でした。もしどこかで子どもたちに聞かせられる機会があったらいいなとも思いました。

次に、7月12日の府中市総合計画審議会に参加したときの報告をさせていただきます。総合計画は基本構想、基本計画で構成されています。そして、基本理念である「市民がまちづくりに主体的に参加しながら、相互に尊重し協力し合い、家族や地域でのつながりを大切にし、ふるさと府中の歴史・文化や自然環境を守り愛着を持って、安全安心で健やかに暮らすこと」、この基本理念を踏まえて「みんなで創る 笑顔あふれる 住みよいまち」を都市像として設定しています。その都市像の実現のために、市民と市が協働でまちづくりを展開するために、平成26年から33年までの8年間の計画が進められています。今回は、その30年から33年までの後期計画の策定のために審議会が立ち上げられ、市民検討会議、ワールドカフェ、テーマ型タウンミーティングという市民の声を聞く企画も進められていくようです。

多くの市民から声を取り入れていくということですが、ぜひ市内中学生の声も取り上げていく場を設けてもらえたらなとも思いました。ふるさと府中を愛する府中っ子の育成を推進していることでもありますし、18歳選挙権という、まさに市政の参加ということにもなって

いくのですから、府中に育つ子どもの目線を総合計画に反映していくことができたらなと思いました。ただ、学校の状況を考えると、先生方に負担をかけてしまうことになるかもしれません。どのような形で意見を取り上げていけるかは、また検討して、ぜひ少しでも子どもの意見が取り入れられるようになればと感じています。

以上です。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

松本委員、お願いします。

○委員（松本良幸君） 今月は7月14日に行いました、教育委員会訪問での感想を述べさせていただきます。訪問した学校は、第六中学校と小柳小学校でした。短い時間の授業参観でしたが、両校とも授業風景はとても落ちついていて、先生方の指導力は十分に評価できる状況であったと思います。また、夏休み間近の暑い日ではありましたが、施設担当の皆様が努力していただき、設置された空調設備が功を奏し、子どもたちは快適な教室で授業を受けていました。

各学校で校長先生から指導方針や課題点などについてお話をいただきましたが、学校内における合理的配慮の提供については、始まったばかりの施策ですので、先生方の対応や、施設整備などにご苦労されているようでした。このことに関しては、各学校に対して情報収集や物理的、人的な支援等を十分にご配慮いただきたいと思います。

ほかには、昨年度から配置された校務改善支援員については、子どもたちとの関わりだけではなく、事務処理や施設管理など多岐に渡る業務で多忙を極める校長先生、副校長先生からはとても助かっているとの報告がありました。また、担当していただいている支援員さんがPTA経験者や社会経験が豊富な方々で、校務補助の仕事だけではなく、外来者の対応や校内美化の面でも、若い先生方のお手本になってくれているとの意見もありました。

この事業は先生方の評価が特に高いものですので、ぜひとも継続して、より一層の校務改善を進めていただきたいと思います。

午後に訪問した、ふるさと府中歴史館では、現在着々と進んでいる、府中市史編さん事業や公文書資料の保存・整備の状況について説明を受けました。

市民生活の中では、少々縁遠い存在ではありますが、府中市が発展してきた歴史や多くの文書・資料を未来に向けて活用できる体制をつくることはとても重要なことであると考えますので、着実に進めていただきたいと思います。私も今度、2階にある公文書資料室へ20数年前に自分を掲載していただいた、「グラフ府中」を探しに伺ってみようと思います。

以上で、私からの報告を終わります。

○教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。

それでは、これで平成28年第7回府中市教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

◇
午後2時39分閉会

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証
するため、ここに署名する。

平成28年9月8日

府中市教育委員会教育長

浅沼 昭夫

府中市教育委員会委員

松本 良幸